

# 第19回Wリーグ プレーオフ・セミファイナル進出チーム

## 記者会見要旨



### トヨタ自動車 アンテロース (レギュラーシーズン 3 位)



#### ■ #1 大神 雄子 キャプテン

Q. 今シーズンは多くの新戦力が加入し、いわゆる“個性派集団”になりました。そのチームを引っ張ってきましたが、これまでを振り返っていかがでしたか？

A. 新メンバーが加入し、全体的に新しいチームになったわけですから、シーズンが始まる前からみんなワクワクする思いで臨んできました。その中で、このセミファイナルの舞台に立てるということは、少なからず自分たちの自信になっています。ここからは、自分たちのチームに誇りを持てるようなプレーをしていきたいと思っています。

Q. セミファイナルで戦うデンソーとは、レギュラーシーズンでは 1 勝 2 敗ですが、どの試合も白熱した内容でした。ズバリ、勝負のポイントは何ですか？

A. 2 敗していますが 1 勝を挙げていますから、どちらにも勝つチャンスはあると思いますし、負ける可能性も(どちらにも)あります。まずは、いかに自分たちのバスケットを披露できるか、長い時間表現し続けられるかがカギになると思います。とにかく自分たちのゲームプランを遂行したいと思っています。

Q. 対戦相手の選手の中で要注意だと感じている選手はどなたでしょうか？

A. それはもう、隣にいる#8 高田選手です。すでに“圧”を感じています(笑)。高校の後輩ですが、今やチームの大黒柱ですから。

Q. ご自身のチームで期待している選手、イチオシの選手を挙げてください。

A. そうですね、これはもう馬瓜姉妹(姉：#0 馬瓜エプリン、妹：#33 馬瓜ステファニー)！バスケットを知っている方だけではなく、昨日テレビで(注：フジテレビ系列『ジャンクSPORTS』に出演)観た方もいらっしゃると思いますが「こんな

に面白い選手がいるのか」と思ってくださったと思います……あまりウケませんでしたね(笑)

(以下、記者からの質問)

Q. 一発勝負のクォーターファイナルを実際に経験してみて、どのような感想を持ちましたか？それを踏まえた上で、セミファイナル、ファイナルにどう臨んでいこうとしているのか、改めて教えてください。

A. 世界的に見ると、NBA は 7 試合で 4 戦先勝方式ですし、今、アップセットで盛り上がっている NCAA (全米大学選手権) は、トーナメント戦に入ってからは一発勝負ということで、アップセットの試合も続いていると思います。もちろん選手自身は、試合に臨む気持ちを維持していますから、それが一発勝負であっても、2 勝先勝方式であってもやることは変わらないと思います。高田選手が言ったように緊張感がありますけど、やることは変わりなく入れていると思います。もし NBA のようにホームコートアドバンテージがあるとなれば、一発勝負ではなくホーム & アウェー方式で決着する方式のほうが、バスケットの認知度アップや集客力につながるかも知れません。今後、バスケットボールが盛り上がっていくために、レギュレーションなどはリーグの関係者が認知度を高めるための工夫をしてくださって、選手と一緒に盛り上げていければいいと思います。

Q. 今シーズンでの引退を表明されました。個人として残り 2 試合の意気込みを教えてください。

A. 年齢を重ねると、今日同席しているような後輩が増えてきます。アーリーエントリーで入ってくる選手たちとは 15 歳ぐらい……もっと!? 計算を間違えました(笑)。17 とか 18 歳の差があります。彼女たちが生まれた時には、すでに私は桜花学園に入学していました。チームでもそういうことがネタになっています。この年齢まで自分がコートに立てるのは、間違いなくこういう後輩がいるからです。今この 3 人の選手が話してくれましたが、自分としてはライバルとして「向かって来いよ」という気持ちでいますし、これからは彼女たちが年長になってきますから、その時には同じように「どんと来いよ」と言えるよう、自分のバスケット人生を全うしてほしいと思います。

# 第19回Wリーグ プレーオフ・セミファイナル進出チーム

## 記者会見要旨



**デンソー アイリス**  
(レギュラーシーズン 2 位)



### ■ #8 高田 真希 キャプテン

Q. 今シーズンは多くの新人選手が加入し、チームは若返りました。キャプテンとして、今シーズンここまでのチームをふり返ってどのように感じていますか？

A. 新人選手が 7 名加入し、新しいチームと言ってもいいと思います。その中でも、今までいた選手たち、5 年目の # 15 稲井選手をはじめ # 23 篠原選手や # 12 赤穂（さ）選手などが着実に成長してくれたからこそこの順位だと思えますし、プラスして新人選手たちがそれぞれの持ち味を生かしたパフォーマンスをしてくれました。その結果がレギュラーシーズン 2 位という成績につながったと思います。

Q. 対戦相手のトヨタ自動車には勝ち越していますが、プレーオフは「一発勝負」です。勝利のためのポイントをお聞かせください。

A. 一発勝負ですから、出だしのところがすごく大事だと考えています。出だしのところで相手のバスケットを抑え、自分たちのバスケットをやり切るというのがポイントだと思います。

Q. トヨタ自動車で注意すべき選手を挙げるとすれば？

A. そうですね、先ほどのコメントでスベっていらっちゃった（笑）先輩の # 1 大神選手だと思います。彼女が乗ってしまうと、チームも乗ってしまうので、何とかプレーもスベらせたいなと思います。

Q. それでは、ご自身のチームで期待する選手はいかがでしょうか？

A. ポイントガードの # 15 稲井選手に期待したいですね。プレーだけでなく、気持ちの面でも強気でリードしてくれれば、チームとして良いバスケットができるはずですから、その点で期待したいです。

(以下、記者からの質問)

Q. 一発勝負のクォーターファイナルを実際に経験してみて、どのような感想を持ちましたか？それを踏まえた上で、セミファイナル、ファイナルにどう臨んでいこうとしているのか、改めて教えてください。

A. クォーターファイナルは自分たちが 2 位で、相手のトヨタ紡織さんが 7 位でした。レギュラーシーズンも 3 勝していましたが、やはり一発勝負ということで緊張感があり、相手の気持ちや雰囲気も含めて違ったものがあるのかなと感じました。セミファイナル、ファイナルも同じですが、どのチームにも勝つチャンスがあると思います。まずは目の前の試合に勝たなければファイナルに進めませんから、全力で戦っていきたいと思います。

Q. 今シーズン限りで引退を表明している大神選手とは最後の対戦になります。同じコートに立つ大神選手へのメッセージや、思いを聞かせてください。

A. 大神選手は高校の大先輩になります。私が中学生の時、進路のことで迷っていたんですが、ご本人から電話をいただいて桜花学園に決めようと思いました。その頃から刺激をいただいていますし、日本代表としても一緒にプレーさせていただきました。本当に偉大な先輩です。日本のバスケットを引っ張ってくださった先輩とセミファイナルで戦えるということですから、一緒にプレーできる喜びを噛みしめながらプレーしたいと思います。

# 第19回Wリーグ プレーオフ・セミファイナル進出チーム

## 記者会見要旨



シャンソン化粧品 シャンソンVマジック  
(レギュラーシーズン 4位)



### ■ #6 本川 紗奈生 キャプテン

Q. 今シーズンはケガによる選手の離脱など苦しい戦いでした。クォーターファイナルは激闘の末、富士通を破ってセミファイナルに辿り着きましたが、ここまでを振り返っていかがでしたか？

A. 毎年ケガ人がこの時期に出て大変なのですが、チーム一丸となって戦ってセミファイナルに進出できたことが良かったと思います。まずは、JX-ENEOS 戦をしっかり戦い、倒したいと思います。

Q. セミファイナルは JX-ENEOS です。レギュラーシーズンでは 3 敗を喫した女王が相手ですが、一発勝負となるセミファイナルの勝敗のポイントはどう捉えていますか？

A. まずは走られないこと。ブレイクが多いと思いますから、走らせないこと大事だと思います。あとはインサイドでの得点が多いと思いますから、そこでの得点をどれだけ減らせるかがポイントになると思います。しっかり抑えたいと思います。

Q. 対戦相手に要注意の選手を挙げていただけますか？

A. #0 吉田選手です。アシストが多いので、ここを止めてしまえば、センター陣の得点は減らせると考えています。まずは #0 吉田選手を“ぶっ潰したい”と思います(笑)。

Q. ご自身のチームで期待している選手の名前を教えてください。

A. #15 内野選手と、#11 谷村選手です。この 2 人がリーグ終盤にかけて、常に自分たちの力を発揮して、上位チームとも対等に戦えるように成長してきました。もちろん、私と #28 落合、#22 河村が中心になってやっていますが、5 人でしっかりやるのが大切で、この 2 人がしっかりプレーすることにより、チームとしてスムーズに動くことができますから、大舞台での活躍を期待しています。

(以下、記者からの質問)

Q. 一発勝負のクォーターファイナルを実際に経験してみて、どのような感想を持ちましたか？それを踏まえた上で、セミファイナル、ファイナルにどう臨んでいこうとしているのか、改めて教えてください。

A. 私たちは登録人数が少なく、ケガ人も多いのでこういう戦い方で「一発勝負」というのはすごく助かったという部分があります。セミファイナルも一発勝負ですから、そこに全力を注ぎたいと思いますし、勝てるように頑張りたいです。

Q. 今シーズン限りで引退を表明している大神選手と最後に対戦する可能性があります。もし、同じコートに立つとすれば大神選手へどのようなメッセージを伝えたいですか？

A. 小学生の頃から、大神選手のことを見ていました。自分が WJBL に入り、同じ世界でバスケットができることが嬉しかったです。セミファイナルの結果次第で最後に戦うことになるかもしれませんが、そうなったら一歩も引かず全力で立ち向かって行けるよう頑張りたいと思っています。

# 第19回Wリーグ プレーオフ・セミファイナル進出チーム

## 記者会見要旨



### JX-ENEOSサンフラワーズ (レギュラーシーズン 1 位)



#### ■ #0 吉田 亜沙美 キャプテン

Q. 今シーズンはトヨタ自動車に 1 敗こそしましたが、ここまで盤石のチーム状況だと思います。振り返ってみていかがでしたか？

A. まずはセミファイナルのコートに立てることを本当に嬉しく思います。それは選手全員が成長し、毎試合毎試合強い気持ちを持って臨んだ結果だと思っています。今回のプレーオフは一発勝負ですから何が起こるかわかりません。まずはセミファイナルに向けて、万全の状態を迎えなければいけないと思います。

Q. 対戦相手のシャンソン化粧品には 3 連勝していますが、(セミファイナル、ファイナルとも) レギュレーションは一発勝負になりました。勝ち抜くためのポイントを改めてお聞かせください。

A. 一発勝負であろうと、相手がどのチームであろうと、「自分たちのバスケットを 40 分間徹底する」そのことに集中することが一番のポイントだと思います。

Q. 対戦相手に要注意の選手を挙げていただけますか？

A. #6 本川選手です。やはり彼女が得点源で、3 ポイントシュートを狙ったり、ドライブで仕掛けてきたり……また、走ることも警戒しなければいけません。そこをしっかり抑えて攻撃を遅らせることができれば良いと思っています。

Q. ご自身のチームで期待している選手はいかがでしょうか？

A. #32 宮崎に期待というか、私を少しでも休ませてほしいなあと思っています(笑)。ガード陣にケガが多くて、#1 藤岡もそうですし、#3 山田も復帰したばかりですから、私と宮崎でゲームを作り、流れをつかんでいけるように頑張ってい

きたいと思います。

Q. 一発勝負のクォーターファイナルを実際に経験してみて、どのような感想を持ちましたか？それを踏まえた上で、セミファイナル、ファイナルにどう臨んでいこうとしているのか、改めて教えてください。

A. 皇后杯と同じなので、戦い方を変えることはないですし、まずはシャンソン戦に合わせて戦うことが大事になります。どう違うのかなど、あまり気にしていませんでした。

Q. 今シーズン限りで引退を表明している大神選手とは最後の対戦になります。同じコートに立つ大神選手へのメッセージや、思いを聞かせてください。

A. 大神選手とは、JX の時から一緒に 2 ガードという形でやらせてもらっていて、もう 40 歳ぐらいですか!?(笑)……本当に、日本のバスケットを広げて大きくしてくださった一人だと思いますから、残り 2 試合になりましたが、大神選手自身が楽しんでプレーしていただけたら良いと思います。